

Kyoto Notre Dame University

The Marian

京都ノートルダム女子大学 同窓会 会報

vol.
47
2017.3

- 01 目次
- 02 新学長ご挨拶／会長ご挨拶／本部役員紹介
- 03 ご挨拶(名誉顧問、顧問)
- 04 第52回総会報告
- 05 活動報告
- 06 活動報告
京都ノートルダム女子大学女声合唱団の演奏会によせて
- 07 活動報告／計報
- 08 私のホームカミング／NDおあしす
- 09 支部だより
- 10 地区だより
- 11 地区だより
同窓会名簿のご購入について
- 12 同期会の報告
- 13 同窓生からのお便り
みちくさ会
活躍されている同窓生!を募集いたします
- 14 アクティビティーのご案内
日本文化研究会へのご案内
- 15 平成29年度 文化プログラムのご案内
同窓会通信メール配信のお知らせ
- 16 京都ノートルダム女子大学同窓会
平成27年度会計報告
国際交流マリアン奨学基金のお願い
- 17 寄付金送り先からのお便り
- 18 大学だより
- 19 平成29年 第53回 同窓会総会のお知らせ
第5回ノートルダムチャリティーコンサートのご案内
18期 卒業35周年記念同窓会
23期 卒業30周年記念同窓会
第53回総会で同窓会ソング「友よ!」を大合唱いたしましょう!
祝周年／第54回同窓会総会予告
- 20 編集後記／マリアンハウス使用規定



ご挨拶



会長
北谷 貴代子 (23C)

同窓会会員の皆さま

この会報がお手元に届くころには、寒さも和らぎ春の足音が聞こえていますでしょうか。

日ごろは、同窓会にご協力・ご支援を賜りまして誠にありがとうございます。
現本部が発足いたしましたから早くも2年がたとうとしております。様々なことがありましたが、今、心に浮かぶことは、みなさんの心の温かさ、そして熱い想い、優しさ…それらに支えて頂いて、様々な行事などを滞りなく終えようとしております。本当にありがとうございました。

会長就任時に私は2つの目標を掲げさせていただきました。1つめは、同窓会館の大学内への移転に伴い、同窓会活動をその環境に適応させながら活発化するということでした。2つめは、現在厳しい状態にある大学をできる限り応援するということでした。任期中に役員皆で行った活動を通して目標には近づけたかなと、今、振り返っております。1つの行事において、皆さまの温かい想いがまた他の温かい想いを呼び、さらにさらに充実した中身の濃い内容になってゆき集大成を迎える、そんな奇蹟を何度も見ました。ありがたいことでした。感謝の気持ちでいっぱいです。

私事ではありますが、大学時代授業をさぼってばかりだった私が、卒業後にこんなに足繁く大学に通うことになろうとは思いませんでしたが、先日、ある先生がおっしゃいました。ノートルダム在学中に学んだノートルダムミッションコミットメント=尊ぶ・対話する・共感する・行動する、この教えがありがたく心身に宿っているから、今同窓会会長としての任務を遂行させて頂いているのではないかと…。そのお言葉を聞いて、この教えが、今まで生きてきた中にも、我が子への想いにも深く影響していたなと感じました。それがとても生きる力になっていたとも思いました。今の学生さんたちにも勉学とともにこの生きる力をしっかり身につけて、ご自分のため、そして母となったときに、強い味方として頂きたいと思います。その学びのお手伝いをさせて頂くことが同窓会の1つの使命と思いました。これが任期中ずっと考えてまいりました大学への応援方法の「答え」となりました。その「答え」と共に、任期満了まであと少しですが精いっぱい頑張ってみます。

会員の皆さま、2年間、現同窓会本部をご支援いただき本当にありがとうございました。また、理事長をはじめ、学長、歴代顧問の先生方、現顧問の須川先生、法人・大学の皆さまには大変なご協力を賜りましたことを会員の皆さまにご報告申し上げます。ありがとうございました。

これからの同窓会のますますの発展を心よりお祈り申し上げます。

眞田 雅子新学長のご挨拶



学長として、美しくなった北山キャンパスに戻りますことは、感無量でございます。1974年から92年3月まで、井上雅子として、教壇に立ちましたが、その頃出会った皆様は、今、あるべき社会の建設に尽力されていると信じています。これからは、ミッション・コミットメントを生きる糧として、共に学びを深めて参りたいと考えております。

●任期：2017年4月1日から2021年3月31日 ●略歴 1943年1月5日東京都生まれ。カリフォルニア大学博士課程修了(言語学博士)、ノートルダム女子大学英語英文学教授、東京女子大学学長等を経て、2014年より学校法人ノートルダム女学院理事。 ●専門分野：言語学

平成27～28年度 本部役員

会 長	北谷貴代子	23C	(堀部)
副 会 長	北村 孝子	7E	(山本)
	瀧井 優子	23C	(藤井)
会 計	石部 和代	15E	(山田)
	今井 友美	27C	(柏谷)
書 記	五由出千春	8C	(五由出)
	矢木 高子	23C	(磯部)
庶 務(広報)	黒崎久美子	21C	(鈴木)
	中小路理恵	21C	(竹原)
庶 務(名簿)	足利 和子	6C	(冨井)
	中川 晴美	24E	(市原)
マリアンハウス	北村香代子	23E	(斎藤)
運 営 委 員	宮本としか	23E	(渡邊)
会 計 監 査	大島 美映	22E	(中西)

第53回総会をもちまして、現本部役員会は解散いたします。
これまでのご協力・ご支援をありがとうございました。

平成29～30年度 本部役員候補

会 長	北村 孝子	7E	(山本)
副 会 長	黒崎久美子	21C	(鈴木)
	北谷貴代子	23C	(堀部)
会 計	中井 直美	21E	(嶋田)
	丸田 利子	25E	(青江)
書 記	小椋ふじ子	9E	(田辺)
	堀野 倫子	22E	(中村)
庶 務	滝田 洋子	17E	(泉)
(会報担当)	新井 綾子	21C	(真田)
庶 務	伊原 法子	23E	(長瀬)
(HP・メール配信担当)	瀬戸 清美	26C	(田中)
マリアンハウス	北村香代子	23E	(斎藤)
運 営 委 員	小西 真子	23E	(武田)
会 計 監 査	石部 和代	15E	(山田)

以上の方々が次期本部役員に推薦されました。
第53回総会にてご承認を賜りますように
よろしくお願いいたします。

新年度のご挨拶



同窓会名誉顧問 学長
芹田 健太郎

同窓の皆さま、お元気でいらっしゃるでしょうか。

昨年の同窓会総会は、ここ3年間の話題が世界遺産(当時の文化庁長官)、日本の政治(元防衛大学校長)、ココ・シャネル(フランス料理シェフ)についての話題であったのに比し、講師の方が元気いっぱいの車椅子利用の障害者の方であり、とても印象に残る、心温まる、元気になるお話を核とするものでした。懐かしく思い出されます。

さて、本年まず報告すべきなのは、2017年4月1日に、文部科学省から正式に認可され「現代人間学部」が発足することです。これまでもご報告してきましたが、心理学部と生活福祉文化学部の両学部が統合・再編され、心理学科、福祉生活デザイン学科に加え、新たに子ども教育学科が設けられ、生活、心理、福祉、小・幼・保の教育分野を網羅し、特に京都府下女子大では初めて特別支援教諭資格を取得できることとしたことです。新学部の設置認可は8月31日付けであり、入試要項の配布期間が限られ、初年度は苦戦していますが、長い目で見ると社会の必要に応じたもので、着実に伸びていくものと信じています。是非応援方よろしく願いいたします。

次にご報告するのは、今回3回目になるASEACCU(東南アジア・東アジアカトリック大学連盟)の国際会議への学生の派遣です。1回目は「社会正義のためのカトリック高等教育」(フィリピン・ダバオ)、2回目は「カトリック高等教育と宗教の共生」(インドネシア、中部ジャワ・スジジャプラナタ)であり、今回は「『私たちの共通の家(Commn Home)(地球)』における先住民族の文化と伝統の大切さ」をテーマにして、オーストラリア・ノートルダム大学ブルーム・キャンパスで、8月22日から同28日まで10日間行われました。このテーマは、ローマ教皇フランシスコのLaudato Si(創造主への賛美)という、環境回勅の中から選ばれたもので、私たちの家である地球があげている叫びに耳を傾け、地球の美しさを守るため、人間関係など見直そう、という呼びかけに応じたものでした。学生たちは伊丹を発ち、成田から西オーストラリア州パースまで行き、そこで国内線に乗り換え、同じく西オーストラリア州の北にあるブルームまで2日ばかりで行きました。ブルームはかつて真珠養殖で日本人が出かけていた町でもあります。ブルームにはオーストラリアの先住民である多くのアボリジニーの方が住んでおられます。学生たちはこの少数者であるアボリジニーの子どもたちと交流し、日本人墓地も訪ねたと、ND祭の折に、報告してくれました。出発前に、回勅「ラオダート シ」を英語で拾い読みし、さらに、少数者の権利に関する国連決議も英語で勉強会をしました。日本ではアイヌの方たちが該当します。日本からは、本年も上智、南山、藤、聖心、白百合の学生が参加したようです。ASEACCUには、日本のほか、韓国、台湾、タイ、フィリピン、等の約70大学が加盟しております。来夏は、タイのバンコクで開催される予定と聞いております。

これからの学生たちは、今でもそうですが、ますますアジア世界の中で生きていきます。私ども大学を、世界の中、とくにアジア世界の中に位置づけて、アジアの人と暮らしの息吹をより多く感じさせるものになりたいものです。

最後に私事になりますが、来春で私も4年間の任期を無事に満了します。これまで皆さまから賜ったご協力とご支援に心より感謝を捧げたいと思っています。有り難うございました。これからも京都ノートルダム女子大学の発展のためご協力下さるようお願い申し上げます。

2016年11月24日

ごあいさつ



人間文化学部
英語英文学科教授 顧問
須川 いずみ

みなさまご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃母校京都ノートルダム女子大学のためにご支援賜り、心からお礼申し上げます。毎年卒業生を見送り、昨年3月の卒業生の総数が14785名になりました。小さな大学ではありますが、それぞれの場で卒業生がご活躍して頂いているお陰で、現在があると思います。みなさまのご活躍のお話を伺うと嬉しい限りです。多分大学が把握していない卒業生のお話もまだまだ一杯あると思いますので、どうぞお聞かせ下さいませ。

さて、昨年は大学のイベントとして面白い試みがありました。「現代人間文化学部」の改組を機に広報の一環として平成28年10月2日(日)に福井県福井市で北陸地区同窓会と、公開講座、ミニオープンキャンパス、地区教育懇談会・保護者会総会を開きました。公開講座の講師は本学心理学部の河瀬雅紀教授です。テーマとしては「がんになっても輝くー自分らしく生きるためのこころのケア」で、臨床医としての先生の医療活動を踏まえた内容のものでした。地方でのこのような活動は本学としても初めての試みで、同窓会の本部役員をはじめ、教職員も多数福井商工会議所に集まりました。同窓会のみなさまには多大な労力をおかけしましたのに残念ながら肝心の高校生が数少なく、来年度の学生集めのイベントとしては課題が残ったと思います。ただ、こうしたコラボ的活動は初めての試みでしたし、同窓会の集まりとしては楽しいものでした。当日はいつものように素敵なパフォーマンスがあり、今回は同窓生の山田恵子様がフラメンコダンスをご披露して下さいました。その上、多くの先輩たちと初期の本学の様子をお聞きる素晴らしい機会でもありました。特に1期生・2期生の大学寮のお話にはびっくり致しました。当時の寮生は、土曜日、日曜日の週末以外は大学から一歩も外出できなかったそうです。しかも、京都市内在住なのに大学が好きで寮生活をし、朝の御ミサに出たいために、舎監のシスターに朝5時に起こしてもらっておられたというような話をお聞きますと、多くの後輩の大学時代とは異次元のものだったと実感致します。それでも尚、ノートルダムの卒業生に共通する特別な何かを私たちは持っていると思います。それは私たちのみが知っているものではないでしょうか?「しっかり愛されてきたというぬくもり」、連綿と続いてきたこの気風を今の学生にも繋げていきたいと心から願っております。

第52回総会報告

平成28年5月15日(日)、第52回総会がグランドプリンスホテル京都にて開催されました。理事長、学長をはじめシスターや先生方をお迎えし、同窓生74名が集まりました。

総会は、学長、顧問の須川先生からご挨拶をいただき、学歌斉唱で始まりました。総会の議案である「平成27年度活動報告・会計報告」と「平成28年度予算案」も全て承認され、奨学金・各種支援金の報告と贈呈が会長よりなされました。その後、各支部・地区の活動報告、アクティビティ等のお知らせがあり、同窓生がノートルダムで学んだ日々を誇りに活躍されている様子を伺い知ることが出来ました。最後に祝周年の学年の方々に薔薇が贈呈され、記念撮影をして総会を締めくくりました。

その後の懇親会は例年より時間を長く取り、賑やかに楽しく旧交を温めることが出来ました。エンターテイメントでお招きした声楽家の青野浩美先生からは、ご自身の病や障害に向き合って過ごされた日々をお話して頂きながら、先生の『諦めない!』という信念で取り戻された美しい歌声を聴かせて頂きました。命を助ける為に気管切開を選び、歌う事は不可能と宣告されて、『では、前例になろう!』と立ち向かわれたご姿勢や、先生を支えて来られたお母様との共演は感動を呼び、心に残る総会となりました。

《担当学年22期の方々のご感想》

私たち22期生は、今年卒業して30年を迎え、その記念としてエンターテイメントを担当させて頂きました。青野浩美先生とお母様(ピアニスト)をお招きして、美しい歌声や心にしみる良いお話にふれました。それは、経験に基づく壮絶な戦いであったり、命の大切さ、生きる力、そしてチャレンジ無しでは始まらないというポジティブな捉え方…それぞれが心を揺さぶられる、貴重な一時となったことでしょう。尚、今日のトークは『わたし“前例”をつくります』青野浩子著書に詳しく掲載されています。



青野浩美先生とお母様

祝周年学年の皆様おめでとうございます。



2期生



7期生



12期生・17期生



22期生



22期生・27期生

平成28年度 活動報告

- | | |
|---|--|
| <p>5月 ・第52回同窓会総会(グランドプリンスホテル京都)
・各支部・地区委員との合同ミーティング
・国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与
・各アクティビティ春季開講</p> <p>6月 ・日文研 貴船神社「貴船祭」見学と川床料理
※「フラダンス体験」</p> <p>7月 ・歴代会長会
・東北地区会
・中部支部会
※「ベトナム料理作り」</p> <p>9月 ・各アクティビティ秋季開講
・日文研「兵庫県立美術館」見学
※「チャリティーバザー作品作り」</p> <p>10月 ・マリアンハウスチャリティーバザー・
ホームカミングデー同日開催
・オータムフェア in 福井・北陸地区同窓会</p> | <p>11月 ・物故者追悼ミサ参列(ユニソン会館)
・小学校、中高、大学三校同窓会 合同委員会
・留学生日帰りツアー(宝塚観劇)
・日文研「建仁寺」拝観
※「消しゴムはんこ作り」</p> <p>12月 ・ノートルダムクリスマス・ミニバザー参加
・在校生プログラム「アロマキャンドル作り」
・アクティビティ代表者会議</p> <p>1月 ・各アクティビティ冬季開講
・日文研 新年会「吉田山荘」</p> <p>3月 ・平成28年度大学卒業式 列席
・同窓会新入生への説明会・新入会員歓迎パーティ開催
・日文研 京扇子絵付け体験
・会報「マリアン」47号発行
・小学校、中高、大学三校同窓会 合同委員会
※「モロッコグラス絵付け体験」</p> <p>4月 ・平成29年度大学入学式 列席
※「オリジナル香水作り」 (※はマリアンハウス文化プログラム)
(3月以降は予定)</p> |
|---|--|

2016年3月10日

新入会員歓迎パーティ

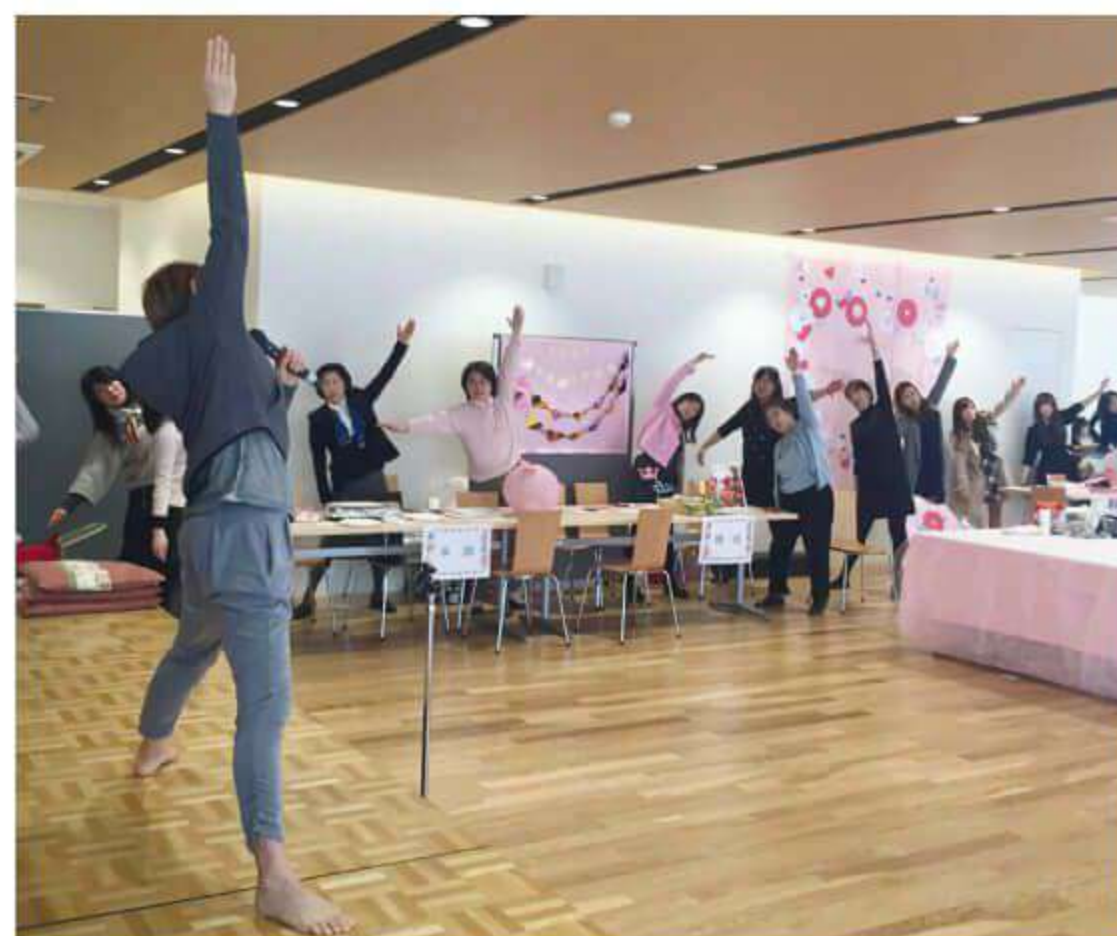


新入会員(新卒業生)100名、理事長、学長をはじめ、法人・大学関係者17名、同窓生31名を迎えて、賑やかな立食のパーティとなりました。

アクティビティ「マリアンコーラス」「三味線サークル」「ヨガクラス」等の紹介を行いました。

卒業式の練習の後だったせいか、新入会員たちの食欲の旺盛なことにはびっくりいたしました。

元気な新卒業生のみなさん、社会に出て、又、家庭を持って、何か迷うことあればこの日を思い出して同窓会を訪ねてください。2017年は、3月9日に開催予定です。



(前年度の活動ですが、前号46号会報で紹介ができなかった為、本号に掲載しております。)

2016年7月13日

歴代会長会

歴代会長7名 アクティビティ代表者8名 本部役員12名が出席して行いました。

・クラスアクティビティに非卒業生の入会を可とする。(各クラス・役員会承認の上)

・大学の行事に同窓会館マリアンハウスをお貸しできることとする。

など、歴代会長・アクティビティ代表者の皆さまにご相談の上決定いたしました。同窓会館が大学内に在ることにより、大学内の幅広い皆さまにマリアンハウスを知っていただき、活動にも参加していただき、同窓会館マリアンハウスがノートルダムファミリーの温かい場所となりますようお願いの決定となりました。

2016年10月2日

京都ノートルダム女子大学 オータム・フェア in 福井



福井商工会議所にて晴天の下、大学主催の行事に参加いたしました。

会場では、公開講座「がんになっても輝く」が心理学部河瀬教授により行われ、講座のあとは学生2名卒業生1名を交えてパネルディスカッションが行われました。学生と卒業生が、がんと闘われている方々との関わりの中で芽生えた心情を話す姿には、ノートルダムのミッ

ッションコミットメントが深く感じられ、私たち同窓生にとっては頼もしい後輩の姿が印象に残りました。そのほか、保護者会地区教育懇談会や大学を紹介する様々な催しが行われました。

また、当日私たちは、このイベントの中で「北陸地区同窓会」を、片山副学長をはじめ、保護者会会長、大学教員・職員の皆さま、学生の皆さんをお迎えして開催いたしました。その様子は地区だより「北陸地区」をご覧ください。

2016年10月30日

ホームカミングデー

マリアンハウス西隣のアセンブリホールにて、大学主催のホームカミングデーがマリアンハウスチャリティーバザーと同日開催されました。同窓生106名がご来館くださいました。

2016年10月30日

マリアンハウス チャリティーバザーの ご報告とお礼

10月30日(日)、晴天の中、今年も、チャリティーバザーが開催されました。全国からの寄贈品や、手芸ボランティアさんの力作の数々、ラリグランスよりネパールの民芸品、手作り焼きたてピザ、ビーフストロガノフなど、今年も大変楽しい内容となりました。今年は来場者が200人以上にもなり、大盛況でした。ご協力頂きました全ての皆様に心より感謝いたします。収益金532,997円は、今年も災害復興支援などに役立たせて頂きます。ありがとうございました。

マリアンハウス運営委員 北村・宮本



京都ノートルダム女子大学女声合唱団の演奏会によせて

さる2016年12月11日 京都ノートルダム女子大学女声合唱団の現役生とOGの皆さまにより京都コンサートホールのムラタホールにて、「第50回記念定期演奏会」が行われました。

ノートルダムならではの宗教曲から始まり、現役生の若さあふれる歌声が続き、最後は、現役生とOGの方々の合同ステージとなりました。

準備の段階から、OGの皆さまの現役生を想われるお心に触れ、私ども役員も胸を熱くしながら拝聴いたしました。これからも一緒に現役在学を応援してゆきたいと思います。

2016年11月19日

国際交流
マリアン奨学基金
「第14回留学生のための
日帰りツアー」

錦織りなす紅葉の美しい11月19日(土)に、留学生16名、本部役員6名、マリアンスタッフ2名、同窓生有志1名の計25名で宝塚歌劇団(花組)観劇ツアーに行きました。国際教育課より榊田先生に点呼確認していただき時間通り出発ができました事を感謝しております。

京都から阪急電車に乗り、車内では歓談や美しい紅葉を車窓からも楽しみながら宝塚大劇場に到着し、歌劇開演までの時間も留学生たちは心を弾ませていました。

一部は宝塚舞踏詩「雪華抄」の日本物のショーでした。

昼食には和食のお弁当をいただきながらショーの感想や日本の文化など様々な話題で交流を深めることができました。

二部は歌劇「金色の砂漠」を鑑賞。事前に北谷会長が作られたお芝居の概要や相関図などの説明資料を配布し、留学生たちの理解を深める手助けになったことと思います。

解散時には大劇場のエントランスの階段のところで笑顔で思い出の記念集合写真を撮りました。

乙女の香り漂う宝塚で美しく楽しい充実した秋の文化的なひとときを有意義に過ごすことができましたことを嬉しく思います。

また、次回も留学生の皆さんに喜んでいただける楽しい企画ができますよう、皆様のご意見も是非お寄せ下さい。 庶務 足利・中川



《留学生の声》(アンケート結果)

- ・参加者全員から「とてもよかった」とのご意見をいただきました。
- ・人生初の宝塚歌劇をみる事ができた。とても美しく素晴らしかった。
- ・平日に会えない留学生同志と交流ができた。友達が増えた。
- ・歩きながら秋を感じ、リフレッシュできた。
- ・事前に配布してもらった資料のおかげで内容も理解できた。
- ・距離が遠く、出発が早かったが、また行きたい。いい体験をさせてもらえた。

07

2016年12月19日

在校生プログラム
「アロマキャンドル作り」

在校生17名が参加して、青山恵美子先生ご指導の下、マリアンハウスにて開催いたしました。手作りが大好きという在校生が集まってくれました。

このプログラムの主旨は、アロマキャンドル作りを楽しみながら、同窓生と在校生が親睦を深めることにありましたが、在校生他学年同士の会話も弾み、同じ学科の4回生が1回生に勉強のアドバイスをするなど微笑ましい光景も見受けられました。



当日お昼はNDクリスマスが行われ、ミニチャリティバザーには同窓会も参加をさせていただきました。

訃報

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

上村 淑子様(佐谷) (3C) 2012年
三笠 保子様(河内) (5C) 2014年10月2日
安達 美芽様(山地) (17C) 2014年12月1日
橋浜 康子様(栗尾) (13E) 2015年10月
岡 悦子様(上羽) (11E) 2015年4月19日
滝西 裕子様(田中) (18C) 2015年2月14日
遠嶋 素江様 (6E) 2016年1月13日

宮浦 令子様(磯部) (11E) 2016年3月3日
濱岡 恵子様(相川) (8E) 2016年5月11日
所 明子様(荒川) (1E) 2016年6月24日
峯田 清子様(前田) (14E) 2016年8月21日
徳永 美智子様(松村) (5E) 2016年8月24日
下水木 淑子様(森橋) (9C) 2016年10月11日
キルステン 恵美子様(藤江) (2E) 2016年12月16日

私のホームカミング

シスター・セリーン松本



昨年10月30日(日)は大学祭、同窓会のチャリティバザー、ホームカミングの日で、大学のキャンパスは賑わっていました。学生たちはクラブ主催の模擬店を出していつもになく愛想よく「買ってください」と親しく話しかけてきます。中庭のステージから響き渡るバンド演奏、司会者の声を耳にしながら、右往左往する人波を縫ってマリアンハウスへと急ぎました。前々日、28日(金)定例のアクティビティの日に、私はマリアンハウスで卒業生が結集してチャリティバザーの準備に熱中している様子を見ました。種々様々の物が足元一杯に雑然と広げられていたので、それらをどのように整理設営しているかと興味深く会場へと足を運んだのです。何と、キャロライン館を上手にアレンジしてアットホームなホームカミングの場が見事に出来上がっているではありませんか。これは一つの目的のため何時間もかけて相談し、手配した卒業生の協力の実りだと思いました。

学生時代は自由気儘に振る舞い、親に高い授業料を払ってもらっているのに勉強をサボり、単位さえ取ればよいと巧妙に学生業を演じて、不都合な時は周りの所為にして自分の事だけが大切な時でした(これは私の偏見かもしれませんが)。しかし、卒業後は、就職、結婚、必死の子育て、結婚生活から生じる複雑な人間関係の中での葛藤、こんな筈ではなかったと思っている矢先、ほっとする間もなく親の世話等々、苦勞の多い日々明け暮れて涙されたことでしょう。キャリアウーマンとなった方も、山あり谷ありの世間の道をこつこつと努力を重ねて歩まれたに違いありません。

久しぶりに卒業生にお会いする度に、たとえ、どんな道を歩まれたにしても皆様を生かし活かしているのは根底にあるNDスピリットだと私は感じます。NDスピリットは目に見えなくても学生時代にそっと一人ひとりの心に植えられ、いつの間にか育てられ、周りに花を咲かせてたくましい実を結んでいます。

恵まれた学生時代があったからこそ、卒業して何年か経つと同窓の友だちが懐かしくなって、一緒に何かしたい、アクティビティに参加したいと思うようになるのでしょう。同窓と言うだけで、学年の枠を超えて人生経験を経た者同志が忌憚なくおしゃべりをしたり、助けあったり、心配しあったり、学びあったりする幸せを味わうことが出来ます。これは卒業生にとってマリアンハウスに帰るホームカミングです。そこでは、また、新しい出会いや暖かい触れ合いの幸せが生まれます。30日は、自分たちばかりでなくもっと輪を広げて多くの人々にも呼びかけた特別の目的のあるホームカミングでした。助けを必要としている人々に物心両面の愛の支援をするため、チャリティバザーをイヴェントするNDスピリットに駆り立てられた愛の奉仕の日でした。

皆が一堂に集い、忙しく立ち回中、私はホームカミングの雰囲気を楽しませていただきました。手作りのアップルケーキをお土産に買い、ビーフストロガノフを美味しくいただいた後、長話は出来ませんでしたが出会う卒業生と挨拶を交わしながら、バザー会場を回りました。会場の設営管理をする人、出店をする人、手作りの手芸品を売る人、寄贈品を提供した人、それを店売している人、等々、与えられた任務に専念する人や自主的に手伝っている卒業生の様々な献身的な姿に私は心から感動しました。

快いひと時を過ぎた後、ケーキセットの招待券をいただいていたので、厚かましくケーキをお土産に持って帰りました。材料を工夫して風味を効かせた軽い柔らかなシフォンケーキと色々な材料入りのしっとりとしたアップルケーキを頂きながら、私は卒業生のNDスピリットをシスターたちと分かち合いました。

30日は私自身にとって素晴らしいホームカミングとなりました。あらゆるところで細部にわたり献身的に裏方を務めて下さった皆様、参加された皆様、有難うございました。

NDおあしす 唐崎修道院 週末黙想の案内

唐崎修道院の食堂、聖堂の前面に広がる琵琶湖の景色は、自然の営みの神秘を神が無償で下さる恵みです。最近、卒業生、親娘一緒、お友達と一緒に参加者があります。

神は常に人それぞれに呼びかけてくださいますが、特に、人生の節目、何かに遭遇する時、「私のもとに来なさい」と言ってくれます。そんな時、日常の雑事から離れて、心静かに水辺でひと時を過ごし心身の新たなエネルギーを得たくるでしょう。

例年のように、週末黙想(金曜日夕食6時から日曜日昼食まで)という形で2泊3日の集いを企画しています。ゆっくりされるには全行程参加をお勧めしますが、部分参加でも、興味のある方はどなたでもお越し下さい。週末黙想は公開していますので、一般の方の申し込み者がありますが同窓会の方を優先したいと思っています。

2月 3日(金)～ 5日(日)
2月24日(金)～26日(日)
3月17日(金)～19日(日)
6月16日(金)～18日(日)
7月14日(金)～16日(日)
9月15日(金)～17日(日)
11月17日(金)～19日(日)

参加をご希望される方は、次のいずれかの方法でご相談ください。
その後、申込み手続きをお知らせします。

ノートルダム修道院 シスター・セリーン松本

支部だより

関東支部

北原 玲子(20E)

同窓生の皆さま、ごきげんよう。

同窓会関東支部には、約1,000名の同窓生がいらっしゃいます。毎年同窓生が顔を合わせる機会をもてるよう、先輩方が2年毎に講習会と同窓会を企画し、途絶えることなく続けてきてくださいました。平成28年、29年度は20期がそれを受け継ぎ、運営しております。

昨年7月には学年委員による総会を、11月には講習会を開催いたしました。総会では、お集まりいただいた委員の皆さまに、思いのほか寄宿舍生活の経験がある方が多い事がわかり、時は違っても同じ学び舎で過ごした先輩後輩が和やかに語らう事ができました。

講習会では、人間行動科学の見地から「人間行動の不思議に」について、東京農工大学の先生にご講演いただきました。講演の合間に先生がご披露くださった手品や、講演後に皆で味わったあんみつも楽しい思い出となりました。

今後も多くの皆さまの同窓会へのご参加をお待ち申し上げております。



支 部 長	北原 玲子(岩波) (20E)	
副支部長	上林 葉子(清水) (20E)	
会 計	板垣 とも代(河野) (20E)	芦田 珠美(志村) (20E)
	荒木 千春(能勢) (20E)	
書 記	斉藤 祐里(木下) (20C)	島田 裕子(福永) (20E)
	関口 広美(野々松) (20C)	森 泉(北村) (20E)

09

以下の通り関東支部同窓会総会を開催いたします。

日時：平成29年7月23日(日)11時30分より 場所：ホテル椿山荘東京

同窓会HPの関東支部のページにもアップしています。

皆さまのご参加をお待ちしております。

中部支部

聖山 久美(23E)

同窓生の皆さま、いかがおすごしですか。中部支部では、昨年7月に名古屋にて同総会総会を開催し、芹田学長、本部会長、副会長、同窓生の計20名にご参加いただきました。

総会の部の後、会食とイベント。今回は、本校卒業生で、大学で非常勤講師もされている稀音家六三土里先生に、三味線演奏をお願い致しました。いろいろな曲調のものを楽しめるようアレンジし、解説も加えていただいたことに加え、間近で聞く生の三味線の響きは、大変迫力があって素晴らしく、伝統楽器を耳にする良い機会となりました。なごやかな会となり、皆さまにもお楽しみいただけた事と思っております。

23期生の同総会運営は3月で終了しました。ご協力ありがとうございました。4月より24期生が担当いたします。新役員へもご協力、温かい応援をよろしくお願いいたします。



支 部 長	宮本 裕美(佐々木) (24C)
副支部長	聖山 久美(江寄) (23E)
会 計	梅田 洋子(梅田) (24C)
書 記	山本 尚美(市原) (24C)

地区だより

東北地区

松田 みどり(16E)

東北地区にお住まいの皆さま、こんにちは。

2016年、第三回地区同窓会は、7月3日(日)に仙台メトロポリタンホテルにて開催致しました。

参加人数は、目標の10名には達しませんでした。福島からいらして下さった方あり、京都本部からはお二人の副会長様の参加ありで、大いに盛り上がりました。

今回は出欠の返信連絡方法をメールやlineで試してみました。仙台市内や近郊にお住まいの方々には直接、お電話もさせて頂きました。パソコンや携帯、スマホなどのツールを使っの連絡方法は不成功とは言えませんでした。何人かの方が近況報告などを送って下さり、大変嬉しく思いました。これからも、少しずつ、参加人数が増えていくことを願っております。

また、京都に行く機会があれば、美しい母校に足を伸ばしてみてくださいね。

感激すること間違いなし、です。



地区代表 松田 みどり(村山) (16E)

役員 室井 夢美子(吉田) (25E)

町田 有希子(鈴木) (28C)

北陸地区

高村 隆子(20E)

10月2日青空のもと、第7回北陸地区同窓会は福井商工会議所8FレストランSORAOTOで開催されました。

地区からは6名の参加でしたが、今回は大学のオータムフェアin福井の一環としての開催となったため、副学長、先生、大学職員、保護者会会長、同窓会会長と本部役員の方々の他、本部からの働きかけにより関西からも多くの方にご参加いただき、総勢40名にもなる盛大な会となりました。見事な景色とおいしいランチ、それぞれの貴重なお話あり同窓生によるフラメンコダンスありの盛りだくさんの楽しいひとときでした。

地区同窓会としては地元の福井からの参加者が少なく残念でしたが、富山や石川に滋賀からも参加を申し出てくださったことや2期から51期までの方に参加いただけたことはとても有意義なことでした。次回は平成30年に開催予定ですが、また多くの方との出会いを願っています。平成18年に北陸地区同窓会を発足して丁度10年目の節目にこのように多くの大学関係者と一堂に会する素晴らしい機会に恵まれましたことはひとえに本部役員の方々のご尽力のおかげと感謝しております。



地区代表 高村 隆子(山崎) (20E)石川

役員 住駒 禎子(北) (3E)石川

長谷川 まゆみ(牧) (2E)福井

河合 裕子(藤田) (13C)富山

猪原 千津子(服部) (8E)富山

和歌山地区

道本 美月(22E)

和歌山地区のみなさんお元気ですか?

平成28年7月10日に、和歌山市の「がんこ六三園」にて9名の小さな同窓会をしました。これからの和歌山地区の活動のことや、白浜方面でも会が持てるといいのになあと色々ご提案を頂きました。

私が地区代表を引き継いで、5年の歳月が経ちました。そこで、新年度より地区代表を14期の廣見明子さんをお願いすることになりました。

さて、この会がきっかけとなり、和歌山地区のメンバーが舞台に立たれた大学合唱団の50周年記念公演に他の幹事さんと参加することができました。

このような、ささやかな集まりをたくさん重ねていくことも素敵だなと感じています。

Keep in Touch! 今年はこの合言葉でみなさんとよりつながっていけるようにと願っています。小さな集まりでも是非お声をかけてください。



地区代表 廣見 明子(廣見) (14C)

役員 小原 智津(白石) (15E)

道本 美月(松本) (22E)

稲家 裕子(服部) (23C)

山陽地区

梅田 喜久子(19E)

同窓生の皆様お変わりありませんか?

山陽地区は、この度役員の交代をいたしました。広島に始まり、山口、岡山と続いた山陽地区同窓会の幹事県がひと回りしてまた広島にバトンが戻りました。早速次回同窓会の日程、会場も決まり、開催に向けて始動しています。

新旧役員の引き継ぎを兼ねて、10月に広島でランチ会を持ちました。またこの場をお借りして、次回広島での山陽地区同窓会のアナウンスをさせていただきます。

日時:平成29年5月21日(日)

場所:リーガロイヤルホテル広島

山陽地区にお住まいで、ご案内状を送付して2回連続返信のない方、また同窓会本部へ住所変更の手続きをされていない方にはご案内状をお送りできない場合がありますので、その方へはこちらをもちましてご案内とさせていただきます。



地区代表 河田 みゆき(六百田) (17E)

役員 市岡 知子(今田) (8C)

山陰地区

寺方 弘美(14E)

私は鳥取県北栄町に住んでおりまして、十月二十一日、午後二時すぎに鳥取県中部地震を体験しました。ちょうど家におりましたが南北に横揺れがグォーングォーンとし、テーブルの下にもぐる事ができないくらい、怖かったです。

家族の事が心配で、すぐ携帯電話をかけましたが全然通じませんでした。余震が続き、一週間程、すぐ外へ逃げられる様に、服を着たまま寝ておりましたし、それぞれの貴重品をリュックに詰めて玄関に置いておりました。現在は落ち着いておりますが、保存水、野菜ジュース、三日分の食料(レトルトなど)、カセットコンロ、ガスボンベは必需品です。

皆様、準備しておられますか？

地区代表 寺方 弘美(小新堂) (14E)
役 員 豊田 和子 (16E)
上村 雅子(福田) (19E)
星野 紀子(徳田) (20E)

四国地区

立本 真理(21C)

この度、四国地区の地区長を務めさせていただくことになりました。現本部役員の中小路さん、黒崎さんからお声をかけていただき、お引き受けしました。同窓会への出席も数回でこのような役も全く経験がないので、十分に務まるかどうか自信がありませんが、皆様のお力添えをいただきながら、頑張っていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

地区代表 立本 真理(竹下) (21C)

九州・沖縄地区

梶原 啓子(41E)

同窓生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。

この度は「九州・沖縄地区同窓会」のご案内をさせていただきます。いつも楽しみに参加して下さる方はもちろんのこと、初めての方や、お子様連れの方も、ぜひお気軽にいらして下さい。

それでは、新緑の季節に焼き物の町、有田にてお会いしましょう！

〈九州・沖縄地区同窓会のお知らせ〉

日 時：平成29年5月7日(日)

場 所：鯉料理 龍水亭(佐賀県有田町)

地区代表：梶原 敬子(石川) 41E

地区代表 梶原 敬子(石川) (41E)

【平成29年度 同窓会支部 地区代表者】

関東支部(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木)

中部支部(長野・三重・愛知・静岡・岐阜)

東北地区(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)

北陸地区(富山・石川・福井・新潟)

和歌山地区(和歌山)

山陽地区(岡山・広島・山口)

山陰地区(鳥取・島根)

四国地区(徳島・香川・愛媛・高知)

九州・沖縄地区(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

北原 玲子 (20E)

宮本 裕美 (24C)

松田 みどり (16E)

高村 隆子 (20E)

廣見 明子 (14C)

河田 みゆき (17E)

寺方 浩美 (14E)

立本 真理 (21C)

梶原 敬子 (41E)

地区同窓会開催への本部からの補助について

—地区同窓会を活発に行っていただくために—

従来の名簿・宛名シールの提供、地区会案内状発送費補助(上限2万円)に加え、平成25年6月12日より、補助を拡大いたしました。

・イベント(催しがある場合)にかかる費用。

・大学職員の出席がある場合の出席者全員の参加費

・地区会案内状枚数分発送費(補助分の2万円を超える分について)

本部役員会にて検討の上、補助額を決定いたします。

開催の2か月前までに同窓会本部までお知らせください。

※ 名簿・宛名シールの提供は毎年、その他の補助は2年に1度となります。

同窓会名簿のご購入について

同窓会創立50周年記念事業の一環として2014年5月に発行いたしました。(学部生は第1期生～第49期生《2013年卒業》・院生は同窓会入会が承認された2011年以降の入学生10期生《2013年卒業》が掲載されております)

購入ご希望の方は1冊3,000円にて発送させていただきます。

郵便局にある払込取扱票に、住所・氏名・会費(封筒表に記載)・電話番号を明記して3,000円をお振込みください。なお、お一人様一冊限りの購入とさせていただきます。また、無くなり次第、名簿の販売は終了させていただきます。残数が少なくなって参りました。購入ご希望の方はお早めをお願いいたします。

※名簿の取り扱いには細心の注意を払い、決して外部に漏れたり流用されないように大切に保管してください。

振込先：ゆうちょ銀行

口座記号：00910-2

口座番号：329343

加入者名：京都ノートルダム女子大学同窓会 名簿

他金融機関よりお振込みされる場合は

振込先：ゆうちょ銀行 支店名：〇九九(ゼロキュウキュウ)店(099)

口座種類：当座

口座番号：0329343

加入者名：京都ノートルダム女子大学同窓会 名簿

終了しました。

同期会の報告

第1期 卒後50年を祝う会

世話役
有本 昭子／中村 由紀子

紅葉の美しい11月7日、一期生33名はシスター・セリーン 松本をお迎えしてホテルグランヴィア京都にて「卒後50周年同期会」を開催いたしました。はやくも半世紀も経ったことへの感慨、会えばすぐに昔の気持ちに戻っていく不思議さ。互の近況を語りながら和気藹々の楽しいひとときを過ごしました。胸に沢山の喜びと明日へのエネルギーが沸々とあふれてきたそんな卒後50年目の同窓会でした。再会を約束し、名残を惜しみつつ散会致しました。次回は沢山の皆様のご出席をお待ちしております。



第2期 卒業50周年を祝う会

世話役
瀬戸 美奈子／大隅 万佐子

新緑の美しい5月25日、二期生は芹田学長、Sr.セリーン、マクドナル神父の御三方をお迎えし、登録有形文化財の「幾松」にて「卒後50周年の同期会」を開催しました。半世紀も経ったことへの感慨、お互いの近況を語りながら、36人が昔にタイムスリップしたように楽しいひとときを過ごしました。二次会では場所を変えて、プロで活躍されている友の指導で懐かしい歌を歌ったり、彼女の歌に聞きほれたりしました。最後は彼女の歌う「ラストダンス」に乗って全員が踊り、しめくくりしました。この喜びを明日への力に繋げていきたいと願っております。



第3期 同期会

世話役
安藤 朋／大村 文乃

私達3期生は9月26日に上木屋町の「幾松」に於いて2年ぶりの同期会をもちました。参加者は30人でした。

鴨川を眼下に東山を間近にのぞむ幾松の間で歴史のお話を伺い、その後ゆっくりとお食事をしました。懐かしい友とのひと時は変わることなく、精一杯語り耳を傾けて貴重な時間を過ごしました。

そして皆で次回の同期会を元気で迎えようと声掛け合って名残を惜しましました。



第4期 古希の会

世話役
田中 菊枝／川嶋 昌子／井澤 宣子

2016年3月9日に横浜ロイヤルパークホテルの中国料理「皇苑」で古希の会を開きました。今回初めて関東で、というご要望に応じて企画しました。果たしてどれだけのかたが関東まで来てくださるか不安でしたが32名ものご参加をいただき幹事一同とてもうれしく思いました。お料理をいただきながら皆様方の来し方や近況をお聞きしてそれぞれの人生に思いをいたし、元気を頂き、こうしてお会いできる幸せを感じた一日でした。



第7期 同期会

世話役
高木 好美／野田 泰子
井上 恵美子／新井 由紀子

卒業45年となる2016年9月25日、7期生34名が母校に集まり同期会を開催しました。

9月に入り雨の日が多く心配しましたが、当日は奇跡のような晴天に恵まれました。同窓会副会長の同期生北村孝子さんの案内で新校舎を見学し、充実したIT設備にまずはびっくり、お御堂では暫し心の休まる時を過ごしました。明るく居心地の良いラウンジで京料理とバイカルのお菓子を戴きながら皆さんと語り、様々な苦勞を乗り越えて今日の笑顔があることを実感しました。母校で開催させて頂き本当に同期会となりました。有難う御座いました。



(一部、写真に不鮮明な部分がありますが、ご容赦ください)

同期会を開催されるにあたり、同窓会本部がお手伝いできること

- ・学年名簿のコピー、宛名シールの提供
 - ・同期会案内のはがきの印刷
 - ・同期会案内状発送費を負担(上限2万円まで)
- 以上は2年に1度の提供となります。名簿・宛名シール・案内はがきの印刷は、1か月以上前にお申し出ください。

お願い

- 学年委員の交替について：5年を上限として交替をお願いします。交替の際は、すみやかにマリアンハウスまでお知らせ下さい。
- 氏名、住所の変更：会員番号、旧姓、旧住所などをお書きの上、マリアンハウスまでお知らせ下さい。



同窓生からのお便り

皆様こんにちは、人間文化学科卒業生の西村和香と申します。

今年五月の葵祭では、第61代斎王代としてご奉仕させていただきました。

その時の経験を少し振り返りたいと思います。

私の母も1980年に斎王代を経験していましたので、日ごろ葵祭は身近に感じていたお祭りではありましたが、いざ自分自身にお話を頂戴した時はやはり緊張いたしました。責任あるお役目という事もあり、仕事をしながら当日までは怪我や病気をしないように気を付けていたことを思い出します。

華やかな路頭の儀が、見どころのひとつでもある葵祭りですが、元来五穀豊穡を願う神事です。本祭までの期間は、より深く役割を理解した上で当日に臨もうと考えていたので、書籍などで加茂社の祭神や祭りの沿革、斎王の歴史をさかのぼりました。読み進めるうちに、その歴史の深さゆえ、今回の大役は身に余る思いがいたしましたが、それだけに道中や儀式の際には、斎王代として凛とした落ち着いた佇まいを心がけようと、強く心に決めた瞬間でもありました。

特に印象に残っているのは、やはり代々受け継がれている十二単や、伝統的なお化粧です。十二単は袖を通すと、その重さが首や肩にずっしりとのしかかり、まるで小さい子をおんぶしているような感覚が一日中続きました。着付けなどのお仕度には二時間程度かかりますが、衣紋方含め沢山の方々が携わっておられ、出発時に笑顔で見送っていただいた場面は今も忘れられません。

私は普段、実家である漆器店の広報を担当しており、同じく京都や日本文化と関わりのある伝統的な分野です。この貴重な経験を今後も生かすことができればと思います。

余談ですが、4回生の時のゼミの恩師が、当日カメラで沢山写真を撮っていたところ、奇跡的に気付いたことも良い思い出です。来年の葵祭も多くの方にご覧いただければ嬉しいです。



みちくさ会

みちくさ会は、母校の発展とNDファミリーの幸せ・繁栄を応援する阪神播磨地区の会です。昨年5月に特別企画として、エキスポシティの見学会、11月16日には、第9回みちくさ会をホテルグランヴィア大阪で開催しました。神戸モンシェリの田野量子様(6期)に美味しいジャムの作り方等の講演、モダンバレエアート主宰の福本まゆみ様(7期)に老化防止体操を教えてくださいました。また芹田学長と北谷同窓会会長よりメッセージを頂戴しました。

皆様のお役に立つ情報紙も発行しています。お店、教室、事務所(法律、会計等)など登録募集しています。ご連絡は、水谷 まで。

第10回みちくさ会は、本年11月16日(木)同ホテルで開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。



世話人	中野 梅子 (3E)	櫻井 美智子 (4E)
	水谷 訓子 (4E)	木村 真紀子 (6C)
	園井 万起子 (10E)	白井 佳子 (20E)

みちくさ会 親による婚活のご案内

登録できる方

- ・同窓生ご本人
- ・同窓生のご子息・ご息女・お孫様
- ・甥ご様・姪ご様(ご主人様側も可)

ご用意
いただく物

- ・登録用紙、釣書、スナップ写真

詳細は、みちくさ会事務局 までお問合せください。
また、同窓会館マリアンハウスにもご案内詳細・登録用紙を用意しております。

●活躍されている同窓生!を募集いたします

同窓生の皆さまで、各方面にご活躍中の方をご紹介ください(自薦他薦は問いません)。ノートルダムファミリーを元気づけてくださるお力をお持ちの方を探しています。同窓会主催の公開講座・プログラムなどでご活躍のお話を伺えたらと考えています。後輩学生の皆さんにもいろいろな分野での先輩のお話をお聞かせできたらと思います。同窓会館マリアンハウスまでご連絡いただければ幸いです。



アクティビティーのご案内

手芸ボランティア		総会や秋のバザーにむけ、手芸品を製作してその売り上げを寄付に。	マリアンハウス 第1・3金曜日 / 10:30～15:00	小林 京子(17E)
NDおあしす 京都	シスター・ セリーン松本	“言葉の内に命があった”(ヨハネ:1;4) 生きる源を聖書に求めませんか? 気楽におしゃべりできる『場』です。	マリアンハウス 第4金曜日 / 13:30～15:00	岡森 靖子(11C)
NDおあしす 中部支部	シスター・ セリーン松本	「心のおあしす」をみつけましょう。 シスターのお話と仲間との語らいの中で。	安保ホール 第2金曜日 / 11:00～13:00	桑原 衣里(25E)

クラス	講 師	内 容	場 所・日時	責任者
英会話	リンダ・ クラウフォード	興味のある事柄や日常生活をもとにしたスピーチを英語で話せたら…を実際にやってみましょう。都合により、シスター・モリーンが東京に行かれましたので、Linda Crawford 先生になりました。	マリアンハウス 第2・第4月曜日 / 10:30～12:00 ※都合により変更になることがあります。	浦 章代(27E)
マリアンコーラス	東 朝子	ストレッチ、発声練習で身体をほぐし、聖歌、季節や時の歌で心を豊かにし、ハーモニーを楽しみます。同窓会ソング「友よ!」の合唱練習もします。	マリアンハウス 第3木曜日 / 10:00～12:00	岩田 真理子(12C) 堀田 佳津栄(12E)
英語で書こう会	シスター・ セリーン松本	ほのぼのとした物語を題材に、ニュアンスを意識した、伝わる英語を書く練習をしています。また、すぐに役立つ日常表現も勉強します。	マリアンハウス 5月6月7月9月10月11月1月2月4月 第4金曜日 / 10:30～12:00	山泉 恵子(14E) 中川 千鶴子(11E)
ヨガ	新井 千春	呼吸は無意識～意識的、体は緊張～弛緩状態へ。自律神経を整え免疫力アップとなります。	マリアンハウス 第2金曜日 / 12:30～14:00 ※先生のご都合により他の金曜日になることもあります。 (別途 講師料500円)	稲田 萌貴(23C)

※各クラス受講料は1回500円。
※各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

サークル	講 師	内 容	場 所・日時	責任者
英語で書こう会	シスター・ セリーン松本	日本語の発想から英語の発想へ書くことによって少しでも身に付けられたら。(参加費:1回/2,000円)	マリアンハウス 第3水曜日 / 10:30～12:00	中田 記美江(7E)
長唄三味線	稀音家六三土里	個人レッスンです。必ず弾けるようになります。発表の機会もあり楽しいです。ぜひ伝統音楽に親しんでください。(参加費:初年度は1回/1,000円)	マリアンハウス和室他 レッスンでは三味線をお貸しいたします。 月曜・水曜の時間はお約束の上。	寺西 みどり(13E)

日本文化研究会へのご案内

2017年度 年間予定

2017年 6月 7日(水)「鈴虫寺(華厳寺)」拝観
9月13日(水)「源氏香」体験
11月 8日(水)「祇園踊り」見学

2018年 1月24日(水)「白沙村荘」新年会
3月 7日(水)「徳川美術館」鑑賞

※活動予定が変更になる場合もございます。ご了承ください。

日本文化研究会は主に京都の文化、歴史を訪ね、同窓生たちと体験します。
今年は四季折々の楽しみを京都ばかりではなく、名古屋の文化を皆さんにも触れていただきたいと思います、「徳川美術館」を選びました。
今年度は目、耳、鼻、舌?でと色々体験したいと思っています。
6月以降はまだまだ、計画途中です。皆さんのご意見がありましたらご参加し、お知らせください。
今年度は12期がお世話いたします。毎回多数の方々のご出席を願っています。
お一人だけのご参加、年に一度だけのご参加もうれしいです。



世話役

代 表 水谷 順子(12期)

副代表 川嶋 明子(12期)
会 計 服部 嘉子(12期)
北澤 みよ子(12期)
棚橋 和代(12期)
金谷 公子(12期)
菅納 実千代(12期)

平成29年度 文化プログラムのご案内

マリアンハウスにて、次年度も下記の通りプログラムをご用意致しました。皆様、なつかしい学舎に是非お越し下さい。ご一緒に楽しみましょう。(写真は昨年度のものです。)



フラダンス教室



ベトナム料理作り



消しゴムはんこ作り

日 時	タイトル	内 容
平成29年 6月21日(水) 10:30~12:30	グルーデコ	スワロフスキーを使って、クオリティーの高い、大人可愛いアクセサリを作ってみませんか? 講師/米谷紀子先生
7月26日(水) 10:30~12:30	美味しい紅茶の淹れ方レッスン	美味しい紅茶の淹れ方を学びませんか?癒しのティータイムをご一緒に。 講師/加藤早稲子先生、岡田亜矢先生
9月27日(水) 10:30~12:30	バザー作品作り	ご一緒に手作りを楽しみましょう。
10月29日(日) 10:30~14:30	マリアンハウスチャリティーバザー (寄贈品をお願いします)	
11月22日(水) 10:30~12:30	北山杉を使ったリース作り	青々とした北山杉を使ってリースや杉玉を作り、杉の良い香りをおうちで楽しみませんか? 主催/中川村おこしの会
平成30年 3月28日(水) 10:30~12:30	キレイになる太極拳	ゆったりとした動きで全身の筋肉を動かし、新陳代謝を高めます。健康法としても人気ですが、近年では美容法として大人気!! 講師/米澤麻里先生
4月25日(水) 10:30~12:30	スマートフォンで上手に写真を撮る方法	「目で見るとより美しく」をコンセプトに活動されている写真家をお招きして教えて頂きます。 講師/喜屋武圭介先生

- 文化プログラムのご提案、ご紹介いただける先生がおられましたらご一報下さい。
- 諸般の事情により日程等の変更があります。
- 文化プログラムは、卒業生のご紹介があればどなたでもご参加いただけます。(別途500円の参加費をいただきます。)

マリアンハウス
スタッフ

山田 恵子(12E) 西岡 由美子(12E) 内田 和子(12C) 小西 京子(15C) 瀧井 優子(23C) 稲田 蘭貴(23C)
北村 香代子(23E) 宮本 としか(23E) 小西 真子(23E) 本郷 智子(23E) 服部 真三未(30E)

チャリティーバザー寄贈品送り先・文化プログラム申し込み・その他お問い合わせ先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学キャロライン館1階 同窓会館マリアンハウス
TEL&FAX: 075-701-9149 E-mail: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (開館日時: 月・水・金 10:00~15:00)

同窓会通信
メール配信の
お知らせ

大学・同窓会・関係団体よりの情報を随時メールで配信しております。

☆配信をご希望の方は、メール本文に卒業期・お名前を記載し、件名を「同窓会通信配信希望」とした上で、下記メールアドレスへお申し込みください。
送信先: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (同窓会館マリアンハウス)

☆既にご登録頂いているのに、「メール配信」が受信できていない方々が沢山おられます。
nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp からの一斉送信メールが受信できるように、お使いのパソコンや携帯電話の設定をお願い致します。



マリアンハウスメールアドレスは
バーコードからも読み取れます。

京都ノートルダム女子大学同窓会 平成27年度会計報告

本部会計		平成27年4月1日より 平成28年3月31日		
収入		支出		
費目		費目	予算	決算
前年度繰越金	33,008,442	総会費	1,500,000	673,299
終身会費（大学徴収分）	8,520,000	クラスアクティビティ講師料	700,000	660,000
終身会費（院生・未納者支払い分）	30,000	マリアン発行料	2,500,000	1,790,317
利息	2,565	会議費	300,000	240,311
マリアンスカラシップ返還金	90,000	交際費	500,000	175,075
マリアンハウス教室使用料	72,500	支部地区活動費	800,000	350,000
マリアンハウス雑収入	4,801	事務費（PC管理費）	100,000	30,000
クラスアクティビティ受講料	192,500	消耗品費※	0	25,319
50周年記念名簿売上収入	407,000	通信費	150,000	139,149
		名簿二重払い返金 @3000×9	0	27,000
		雑費・振込手数料※	0	10,420
		同期会補助費	200,000	92,260
		マリアンハウス運営費	1,800,000	1,530,729
		マリアンスカラシップ給付金	1,000,000	1,000,000
		卒業記念品費	800,000	583,200
		大学創立50周年祝い金（残金分）	3,000,000	3,000,000
		新入会員歓迎パーティ費	0	272,047
		予備費	100,000	0
合計	42,327,808	合計	13,450,000	10,599,126
		残高		31,728,682

※前年度は事務費として計上されておりました。

ボランティア基金		
	収入	支出
前年度繰越金	1,331,696	
総会募金	57,611	
ネパール支援金		100,000
ラリグランス支援金		50,000
ノートルダム教育修道女会 ネパール地震緊急支援事務局		100,000
ネパール震災緊急義援金 （ラリグランスクラブ）		50,000
「災害子ども支援ネットワークみやぎ」へ		100,000
バザー収益金	317,520	
マリアン募金箱		
手芸ボランティアより寄付	70,000	
その他の寄付（東北被災地支援）		5,000
振込手数料		1,210
利息	293	
合計	1,777,120	406,210
残高		1,370,910

国際交流マリアン奨学基金		
	収入	支出
前年度繰越金	680,679	
本年度寄付金	307,990	
留学生日帰りツアー参加費	20,000	
留学生日帰りツアー費		119,890
利息	127	
名簿口座より寄付金へ	33,000	
留学生への奨学金		120,000
奨学基金振込票（同窓会奨学金）		15,102
合計	1,041,796	254,992
残高		786,804

平成28年3月31日

上記の通りご報告申し上げます

会 計 石部 和代
会 計 今井 友美

本決算を審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます

会計監査 大島 美映

ボランティア基金の お願い

ボランティア基金は現在、バザー収益金を基に、ネパールや各被災地に支援金として寄付しています。
同窓会を通して、支援をご希望される方は、ご協力をお願いします。

※窓口振込のみ

振込先：ゆうちょ銀行 14400-3-2143551
京都ノートルダム女子大学同窓会

国際交流マリアン奨学基金のお願い

奨学基金は現在、奨学金12万円を1名に、また、留学生ツアーに使わせていただいています。留学生が将来、日本と母校の架け橋になれることを期待して、できる限り支援を続けたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。

本年度は人間文化学部・英語英文学科2年次生 丁健（テイ・ケン）さんへ、平成28年5月総会において奨学金12万円を授与しました。

同封の振込用紙をご使用の上、1口1,000円で、お心のままにお振込み下さい。その際には、封筒に印刷されている会員番号をご記入下さい。尚、御協力者の名前は下記の様に掲載されますが、匿名を御希望の方は振込用紙に「匿名希望」とお書き下さい。

平成28年度国際交流マリアン奨学基金協力者（寄付金総額：248,110円）

横山 恵子	岡田 真理子	水谷 訓子	橘 満理子	高坂 幸世	木村 みち子	宮井 順子	内藤 マリエ	村田 緑子
多田 宏子	垣田 加代子	大久保 士子	出口 彩子	服部 美緒子	岡田 彩也佳	藪根 富美	所 明子	平 篤美
高山 敦子	古川 美恵子	澤部 いづみ	坂口 敦子	三山 和子	谷口 淳子	奥田 礼子	藤原 理子	河内 美音子
阿部 葉子	水谷 順子	小川 美恵子	田代 澄子	足利 和子	北澤 みよ子	望月 弥生	菅納 実千代	土井 小代美
徳岡 佳恵	堀 純子	河村 朋子	白井 君子	岡田 好	中井 恭子	和田 咲子	重松 清子	牧 由喜江
伊藤 博子	家村 悦子	匿名4名						

平成28年2月～平成29年1月末までの掲載となっております。（敬称略）

寄付金送り先からのお便り

ネパールより

シスター・アイリーン 中村 美帆(1期)



昨年4月に起った大地震より1年7か月が過ぎようとしています。皆様の温かいご支援をいただき、バンディプール現地にいるシスター達は、大震災直後の緊急支援に始まり、被災した人々の労苦に寄り添いながら、今日までの復興の歩みを共に進めることができました。

今は仮小屋から小さいながら本住宅建築の段階に入っております。いただきましたご寄附は、トタン・レンガ・セメントなど、自力で手に入れることのできない資材の供給に当てられ、17軒が再建できました。倒壊した住居の大半は、バンディプールでも最も貧しい地域で不衛生なものでした。援助により清潔で明るい本住宅が完成すれば、貧困と差別に苦しんできた人々に取って、大きな救いになります。

又、地震のため学業が続けることが困難だった児童・生徒も特別奨学金の給付により、続けて勉学に励んでおります。今後とも、ネパールの人々と社会の心をお寄せいただき、祈りとご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

災害子ども支援ネットワークみやぎより

災害子ども支援ネットワークみやぎ 代表 小林 純子

東日本大震災発生から6度目の冬を迎えました。宮城県では、災害公営住宅への入居が進む地域もある一方で、かさ上げ工事が続く地域もある状況です。3,000人ほどの子どもがまだ仮設住宅で暮らしており、中でも震災後に生まれた600人ほどについて、過酷な乳幼児期を過ごした影響が懸念されます。私たちは、遊び道具を積んだ車で被災地に出向き、心のケアにつながる活動を続けていますが、何気ない言葉に表れる子どもたちの厳しい状況に、胸がつかまることも多くあります。皆様の長期にわたるご支援により、このような活動ができておりますことを、心より感謝申し上げます。



ネパール支援 ラリダランスクラブ

代表 五十嵐 園子(1期)



2016年5月、皆様から預かった支援金を携えて16回目になるネパールに行きました。大震災から1年たっていましたが復興とはほど遠い瓦礫の山を目にしました。10年ほど前に読み書きが出来ないお母さんたちのために識字教室を開いていた村を訪問しました。お母さんたちは地震で潰れて竹でつつかえ棒をした仮住まいから次々と顔を出し、支援物資の衣服などを笑顔で受け取りながらも、読み書きを勉強したあの時の喜びと感謝を忘れないと口々に話してくれました。又、クラブの奨学金で学校に通えるようになった震災被災児カウシラちゃんは学年1番の成績をとりました。今年は視覚障害児のマニシャとスナが重要なSLC(高校卒業認定試験)を受けます。こうして皆様方からのご厚志がネパール人の貧しい人々にお役になっていることをご報告出来るのが喜びと励みとなっています。今後共ご支援をお願いしたいです。

熊本地震支援のお礼

大谷 由里子(21期)

仕事で熊本の人づくりを2年していました。そして、たまたま熊本で仕事して東京に戻ったその日に熊本地震。どうしても他人事とは思わずに、個人的に物資などの支援をしてきました。そんなわたしのことを知って、同窓会のみなさんが支援してくださったことに本当に感謝しています。

阪神大震災、東日本大震災を経験したわたしですが、今回の地震との違いはすぐにSNSが使えたこと。現地のメンバーからの情報がすぐに伝わって、あちこちにハブができました。わたしたちは、味千拉麺さんの久留米市店をハブにそこに物資を集めて活動させていただきました。

天災は、決して他人事ではありません。いつ、自分たちにやってくるかわかりません。だからこそ、これからは、防災の知識も必要だと思っています。何よりも助け合う気持ちが大切だということも痛感しました。今回のことを通して、ノートルダム女子大学の卒業生でよかったと感じました。



2017年4月、新学部 「現代人間学部」が誕生

京都ノートルダム女子大学では、2017年4月から、新たに「現代人間学部」が誕生します。2015年度から改組の検討が進められていた新学部・学科が、2016年8月31日に文部科学大臣の認可を受けました。

現代人間学部は、現在の生活福祉文化学部と心理学部の特色を充実させ、教育内容を新たに「福祉生活デザイン学科」「心理学科」「こども教育学科」の3つの学科で構成され、「生活・福祉・心理・教育」を統合的に学び、時代のニーズに対応できる実践力を養います。

「福祉生活デザイン学科」では、資格を取得して衣・食・住の専門職をめざす「生活デザインコース」、社会福祉士や精神保健福祉士などの資格取得とともに医療ソーシャルワーカーなど福祉の専門職をめざす「社会福祉コース」、商品開発や暮らしの提案など実践力を身につける「福祉生活総合コース」の3つのコースが開設されます。

「心理学科」では、注目の新国家資格「公認心理師」の取得をめざす「心理カウンセリングコース」と、社会



調査士や認定心理士(心理調査)の資格取得をめざす「社会・ビジネス心理コース」の2つのコースが設けられます。

新たに開設される「こども教育学科」は、幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の2つの免許・資格取得をめざす「幼稚園教員・保育士コース」をはじめ、幼稚園教諭一種免許状と小学校教諭一種免許状の2つの免許取得をめざす「幼稚園・小学校教員コース」、小学校教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状の2つの免許取得をめざす「小学校・特別支援学校教員コース」の3つのコースが開設され、京都の女子大学では唯一、「特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者、肢体不自由者、病弱者)」が修得できることに期待が高まっています。

創立50周年記念北山キャンパス整備事業で新しく生まれ変わったキャンパスでは、保育実習室、インテリアデザインLab、ファッションデザインLab、ソーシャルワークLabなどの新しい実習室も整備され、教育内容・教育環境ともにますます充実しました。

同窓会の皆様のお嬢様や、ご親戚、知人・友人のお嬢様の中に、京都ノートルダム女子大学にご関心をお持ちの方々がおられましたら、本学のオープンキャンパス2017へお越しいただき、詳しい説明やキャンパス見学でご確認いただければ幸いです。皆様のお越しをお待ちしています。



保育実習室



インテリアデザインLab



ソーシャルワークLab

現在の学部・学科	2017年4月からの新しい学部・学科
人間文化学部 英語英文学科 人間文化学科	人間文化学部 英語英文学科 人間文化学科 ここに注目！ 新しく 生まれ変わります！ 現代人間学部 福祉生活デザイン学科 心理学科 こども教育学科
生活福祉文化学部	生活福祉文化学科
心理学部	心理学科
	グローバル英語コース／英語教養コース 日本語と日本文化領域／多文化理解領域 芸術と思想領域／読書と情報の文化領域 生活デザインコース 社会福祉コース 福祉生活総合コース 心理カウンセリングコース 社会・ビジネス心理コース 幼稚園教員・保育士コース 幼稚園・小学校教員コース 小学校・特別支援学校教員コース

平成29年 第53回 同窓会総会のお知らせ

● 日 時 平成29年5月14日(日)
午前11時00分(受付10時30分～)

● 場 所 **グランドプリンスホテル京都**
(旧 京都宝ヶ池プリンスホテル)
一階「ロイヤルルーム」
〈地下鉄「国際会館」下車〉
TEL 075-712-1111

● 会 費 6,000円
子供(小学6年生以下)2,000円
※会費は当日受付にてお支払下さい。

● エンターテイメント シャンソン歌手 佐竹 律香

欠席の場合でも返信ハガキを投函して下さい。

エンターテイメント

profile 京都市出身。

ノートルダム女学院中学高校卒業。甲南女子大学文学部卒業。

18歳のころより菅美沙緒に師事。1983年京都にて初めてのリサイタルを開催。上京後銀巴里等のシャンソニエに出演。その後、4年間アメリカ、ボストン、ワシントンDCで生活しコンサート活動を行う。09年より地元京都や東京でリサイタルを毎年開催し、NHKホールパリ祭にも毎年出演。都内LIVEハウスやディナーショー。京都タワーホテルディナーショーなど。CDは「貴方を迎えに」「佐竹律香ライブコンサート」2枚を発売。3月26日に新しくCDを発売。2017年6月2日ロームシアター京都で「ビバルディの四季とシャンソン」コンサート開催予定。

シャンソン歌手

佐竹 律香

Satake Rika



第5回ノートルダムチャリティーコンサートのご案内

2017年9月10日(日) 京都コンサートホール大ホールにて開催されます。

また、NDファミリーの絆を深め、NDファミリーを広く認知いただくための名列広告(京都新聞全面カラー掲載)も、このコンサートの告知を兼ねて実施されます。

コンサート詳細・混声合唱団参加申し込み方法・名列広告申し込み方法は、同封のご案内をご覧ください。たくさんの方々のご来場・ご支援をよろしくお願いいたします。

18期 卒業35周年記念同窓会

● 日 時:平成29年5月14日(日)
午後3時30分

● 場 所:グランドプリンスホテル京都
● 世話人:須川圭子・都築由佳理

本年、卒業35周年を迎えます。同窓会総会の後、皆様とともにお祝いのパーティーを行いたいと思います。後日、ご案内状を送付させていただきます。お誘い合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

23期 卒業30周年記念同窓会

● 日 時:平成29年9月3日(日)

● 場 所:大学構内
● 世話人:瀧井優子・北谷貴代子

後日、ご案内状をお送りいたします。皆さま卒業30周年を母校でお祝いしたいと思います。たくさんのご参加をお待ち申し上げます。

祝周年の皆様

おめでとうございます。

総会でバラの花が贈呈されます。

是非ご出席下さい。

3期生 …… 50周年	28期生 …… 25周年
8期生 …… 45周年	33期生 …… 20周年
13期生 …… 40周年	38期生 …… 15周年
18期生 …… 35周年	43期生 …… 10周年
23期生 …… 30周年	48期生 …… 5周年

予告

第54回 同窓会総会は
平成30年5月20日(日)に開催予定です。

第53回総会で同窓会ソング「友よ!」を大合唱いたしましょう!

我が同窓会ソング「友よ!」(作曲 藤林由里・作詞 中井恭子12期生)が3部合唱になりました。3月1日より、YouTubeにて各パート音源(歌詞付き)を配信いたします。お好きなパートを練習していただき、総会で大合唱いたしましょう。バーコードでも読み取っていただけます。

同窓会ソング「友よ!」 **ソプラノパート**
<https://youtu.be/jyfaNB3qj3Y>

同窓会ソング「友よ!」 **メゾパート**
<https://youtu.be/OweJPPRWUyM>

同窓会ソング「友よ!」 **アルトパート**
<https://youtu.be/IKk5k0GT60M>

同窓会ソング **三部合唱**
<https://youtu.be/SLWqdShormU>



楽譜入手方法

①マリアンハウスより送付いたします。ご希望の方はお申し出ください。 ②同窓会HPよりダウンロードしていただけます。

編集後記

会報47号は、北谷会長より「会報としての品や質を守りながらも、楽しく読んでいただく構成にしたい。」と、提案をいただき、デザイナーさんと相談しながら、工夫をして参りました。いつもより写真を多くし、ページも項目別に分けて構成をしてみました。読みやすい 楽しい読みものに仕上がっていただければ幸いです。

さらに新しい取り組みとして、今年度卒業生にも在籍中に最新の会報をお渡しできるように、校了をひと月早めました。今年度は会員の皆様のお手元にも3月1日に届くことになりました。その影響で、従来より短い準備期間にも関わらず、敏速にご協力いただきました 大学関係者、諸先生方、印刷関係者、同窓会会員の皆様に深く感謝申し上げます。嬉しく思っております。

黒崎 久美子(21C) 中小路 理恵(21C)

会員数 1万5千名
支 部 関東/中部
地 区 東北/北陸/和歌山/四国/山陽/山陰/九州・沖縄

同窓会活動情報は同窓会ホームページで!

http://www.notredame.ac.jp/m_house/
または大学HPからおすすみください。

“大学の今”はNDキャンパス通信で!

年間4回発行され、大学のホームページでご覧になれます。



平成27～28年度本部役員

マリアンハウス使用規定

① 使用できる人

- 京都ノートルダム女子大学・大学院同窓生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院在校生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院教職員
- ノートルダム女学院小中高の同窓会(本部として)
- 大学の行事使用については、本部役員会の承認を得る。

② 使用できる日時

月・水・金 10:00～15:00
(但し、上記以外でも相談の上、使用可)

③ 年間休館日

- 夏休み 8/1～8/31
- 冬休み 12/20～1/10
- 大学行事のため入構不可となる日(入試日等)

④ 使用料(冷暖房費込み・台所使用可)

マリアンハウス使用料		
ホール	3,000円	使用時間
和室(10畳)	1,500円	10:00～15:00
洋室(7畳)	1,500円	宿泊は不可

⑤ 申込方法

使用する1週間前までにマリアンハウスに
Fax 又はEメールでお申込ください。

Fax 075-701-9149

Email nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

※ 休館日使用の場合は、使用許可願い提出と
館内設備説明の為に事前に来館が必要となります。

※ 駐車場はございません。
お車で越しの際は近隣のコインパーキングをご利用になるか、
公共交通機関でお越しください。



ホール



和室



洋室

多くの同窓生がマリアンハウスをご利用くださいますようお願いいたします。